

<p style="text-align: center;">図書館だより</p> <p>No.85 ぽれぽれ</p>	<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>◇巻 頭 言 作業療法学専攻 岡村先生 ◇リレーエッセイ 栄養学科 金澤先生 ◇おすすめの本の紹介 理学療法学専攻 稲垣先生 ◇図書館サービス紹介</p>
<p style="text-align: center;">千葉県立保健医療大学図書館 2023. 10. 1</p>	

巻頭言 「ある時間、待ってみてください」

リハビリテーション学科 作業療法学専攻 岡村 太郎 先生

「今悩んでいることで、中学高校で役に立った科目はありますか？」と大学の授業で聞かれたら、顔を見合わせて、まず手を挙げる人はいません。「中学高校で役に立った事は何か？」と問うと、友人であり、関わった人たちと答える人が多いです。

各個人の生活の悩み事態は、物理や数学では、直接的には無力のようです。悩みのほとんどは社会の中の事象であり、特に人間関係であったりするからです。ところが、興味深いことに、数学の数式をつかって「生きていく上で難しい問題」の解き方があると記述している作家がいます。<『「自分の木」の下で』大江健三郎（朝日新聞社2005年刊）から引用>「ある時間、待つ」という方法が示されています。“数学と関係ない”とおもわれるでしょうか？もう少し読んでいくと、『～生きてゆくうえで、本当に難しい問題にぶつかった時、一応それを括弧に入れて、「ある時間」おいておく～略～生きてゆくという大きい数式を計算し続けるのです。はじめから逃げる、というのとは違います。～略～その苦しい時、具体的な問題や特定の人じゃなく、Bという記号に置き換えて—Bがまだ解決できないけれど、もう少しまってみよう、と考えることにするのです。』

「ある時間」の間に、分母と分子に同じ括弧があらわれ、括弧（悩み）が解決す時もあるし、自己の成長により括弧の中の問題を解けることがある、と説明しています。「ある時間」の変化あるいは成長・発達する事柄は、個人因子や環境因子から影響されます。「ある時間」は、いわゆる「時薬」の効果のように気持ちが軽くなり、括弧でくくった問題が自己の成長や環境の変化を少し見渡せるようになり悩みに向き合い解決に至ることがある、と作者はいつているのだと思います。数学的な考えが悩みに役に立つようです。

数学等の自然科学は、織物の縦の糸のように生活の「因果」関係を直接了解できます。「ある時間」は横の糸のように間接的な関係である個人因子や環境因子が偶然を伴い「縁」として結果に働く。「ある時間」を通して先人の物語である書籍から多様な「縁」をもたらしてくれます。「了解」には科学を！「説明」には物語を！ということなのかもしれません。本の物語から「成長」を促し、人と結果のない雑談から「縁」が生まれることを期して、図書館で本を読みながら「ある時間、待ってみてください」、「縁」の糸口が見つかることを期待しています。

たからものを見つける「視力」

栄養学科 金澤 匠 先生

学生時代に選んだ卒業研究のテーマは「オートファジー」という現象でした。細胞内のタンパク質を分解する現象で、当時はマイナーな研究分野でしたが、2016年に大隅良典先生が酵母におけるオートファジーのメカニズムの解明によりノーベル生理学・医学賞を受賞したことで世に知られる存在となりました。大隅先生は、酵母の液胞内で起こっているタンパク質の分解が光学顕微鏡でも観察できるのではないかと考えて観察を試みたことで、哺乳類の細胞で起こるオートファジーと同じ現象が酵母でも起こっていることを発見したそうです。この発想は、酵母を見続けていた先生ならでの視点だと思います。この研究がきっかけとなり、オートファジーはあらゆる生命科学に関係する大きな研究分野へと発展していきました。

「小さな小さなクローディン発見物語」（月田承一郎著、羊土社）という本があります。著者の故・月田承一郎先生は細胞接着因子であるクローディンというタンパク質を発見した方で、その研究者としての人生が書かれています。この本で月田先生は、研究者に要求される能力として「視力」というものを挙げています。先生の言う「視力」とは、幅広い知識を体系的に身に付けていることであり、それにより他の人が気づいていない宝物（研究上の重要な発見に繋がる現象）に気づくことができるのだそうです。

大隅先生も月田先生も優れた「視力」を持ち、他の人とは違う視点で徹底的に観察したことで重要な発見に気づくことができたのでしょう。一見関係なさそうな知識が後で役に立ったり、遠回りでも体系的に理解することで本当に使える知識になったりすることがあります。効率重視が求められる時代ですが、時間をかけて「視力」を鍛え、周囲を見回してみると、自分にしか見えない重要なものに気づくことができるかもしれません。そして、それを見落とさないように準備しておくことが大切なのだと思います。



リハビリテーション学科 理学療法学専攻 稲垣 武 先生

『余命 10年』

小坂 流加 著 文芸社文庫 NE0 2017年

仁戸名(閲覧室文庫本) 913.6 || Ko82

今回ご紹介する『余命 10年』は、2022年に映画化されているので、ご存知の方も多いのではないかと思います。その原作の小説です。



皆様は、肺高血圧症という病気をご存知でしょうか？肺高血圧症は、何かしらの理由によって肺動脈圧が上昇することで、心臓から拍出される血液が減り、呼吸困難や体力低下、心不全等を生じる難治性疾患です。著者の小坂流加さんは、肺動脈性肺高血圧症を患っており、本作の文庫版の編集が終わった直後に病状が悪化して38歳という若さで逝去されました。

本作の主人公の高林茉莉（たかばやしまつり）は、20歳の時に遺伝性の肺高血圧症（映画での疾患名は、著者と同じ肺動脈性肺高血圧症とされています）に罹患し、その病気の患者で10年以上生きた人はいないことを告げられます。残された10年、茉莉は自分がやりたいことと向き合ったり、恋愛はしないと決めていたのに好きな人ができて葛藤したりします。その大切な時間が最後まで丁寧に描かれていて、普段小説を読まない私でもとても感動しました。

私は、前職で肺高血圧症をはじめとする慢性呼吸不全の患者さんと関わってきましたが（安定している時期～終末期まで）、告知されてから「残りの時間をどう過ごそうか」と、前向きに意思決定を行える方は多くありません。医療者としてどのように関われば、茉莉のように意思決定ができるのか、患者さんはどのような心境で過ごしているのか、本作を通してすごく考えさせられました。本作の文庫が仁戸名の図書館に置かれていますので、ご興味がある方はぜひ一度読んでみて頂けたらと思います。

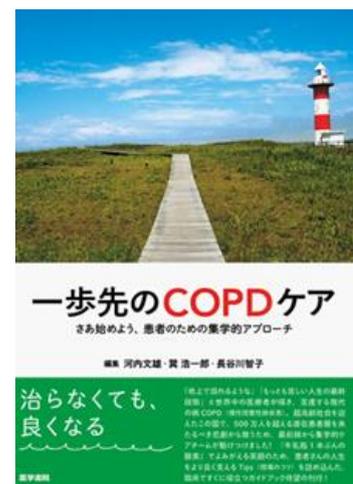
『一歩先のCOPDケア さあ始めよう、患者のための集学的アプローチ』

河内 文雄 他 医学書院 2016年

仁戸名(閲覧室一般資料) 493.38||162

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は、ご存知のとおりタバコをはじめとする有害物質の吸入暴露によって生じる肺の炎症性疾患です。超高齢社会の我が国では、500万人を超える本症の潜在患者がいると考えられています。その患者さんたちの症状を軽減し、QOLや生命予後を改善させるためには、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士・臨床工学技士・薬剤師など多くの職種が包括的に介入することが必要です。本書は、そんな患者さんを中心とした集学的アプローチについて、イラストを交えてわかりやすくまとめられています。COPDの基礎知識、看護、外来・入院治療、在宅ケア、合併症の管理などについて、学べる、学び直せる1冊です。

ぜひ手に取っていただき、COPD患者さんのより良い明日、すなわち一歩先について考えるきっかけになったら幸いです。



医中誌 Web の PubMed 検索の活用

2022 年 4 月医中誌バージョンアップの際に追加された新機能です。

医中誌 Web のデータベースには PubMed のデータベースと多くの共通点があります。これを活かし、医中誌の論文検索と同様の方法で、かつ、日本語で PubMed のデータを検索できるのが医中誌 Web の PubMed 検索です。外国語文献を探す PubMed がより身近になりますので是非活用して下さい。

① ② 医中誌に慣れていれば、同じ画面構成・同じ操作手順で使えます。

絞り込み条件の追加や、履歴同士を組み合わせるの検索結果一覧も医中誌の画面で確認できます。ただし、結果一覧に表示されるのは論文タイトルや掲載雑誌等の最低限の情報のみですので、Abstract 等の各文献の詳細はタイトルからリンクした先、PubMed の詳細画面で確認する必要があります。

③ その論文のタイトルだけを和訳する機能があります(🇯🇵 タイトル和訳)。

タイトルの和訳を見て興味があれば、PubMed に進む 1 つの指標になります。

1 医中誌 HP を開き、左下の PubMed をクリックして検索。

2 医中誌の論文検索 とほぼ同じです。

英語はもちろん日本語でも検索できます

3 検索論文の下にある「🇯🇵 タイトル和訳」を活用

🇯🇵 タイトル和訳



千葉県立保健医療大学

■幕張キャンパス図書館

〒261-0014 千葉県美浜区若葉 2-10-1
TEL.043-272-2987
FAX.043-272-2988

■仁戸名キャンパス図書館

〒260-0801 千葉県中央区仁戸名町 645-1
TEL.043-264-3061
FAX.043-264-3062

図書館 HP



「図書館だより ぽ〜れぽ〜れ」に関するアンケートのご協力をお願いします

回答先はこちら(無記名)

<https://forms.office.com/r/mg6Kd9DuFm>

